

令和7年度 就学相談委員会 について

1 検討対象

新就学、中学進学、転学(特別支援学級、特別支援学校等)について検討する。

2 委員会メンバー

	職名	備考
1	区立小・中学校長	利用判定委員会と合わせて年間4回程度の出席
2	区立幼稚園長	
3	都立特別支援学校教諭	知的障害、肢体不自由、聴覚の特別支援学校
4	区立小・中学校 特別支援学級教諭	難聴・言語学級(通級)、固定学級
5	区立小・中学校 特別支援教室巡回指導教諭	
6	区立小・中学校 特別支援教育コーディネーター	
7	区立小・中学校 養護教諭	
8	区立保育園長	
9	児童発達支援センター長	
10	医師・大学教授等	
11	指導課 指導主事	
12	教育センター所長	就学相談委員会委員長
13	教育センター教育相談係長	事務局
14	教育センター就学相談担当	事務局

3 就学相談委員会のすすめ方

委員がグループに分かれ、事務局(就学相談担当)が作成した資料や関係機関からの資料(医師所見や作業療法士等の意見書等)委員長あいさつ、タイムスケジュールの確認

新就学、中学進学、自閉症・情緒障害固定学級転学の場合は当日に児童・生徒の行動観察を実施した上で協議を行う。

4 当日のタイムスケジュール(行動観察がある場合)

時程	流れ	内容・その他
13:45～	委員集合	委員は事前に、配布資料の内容を確認しておく。
14:00～	全体打合せ	委員長あいさつ、タイムスケジュールの確認、グループ分け。
14:00～	行動観察	委員の特別支援学級教員がリーダーとなり、進行を担当する。 それ以外の委員は別室で子どもの様子や課題をビデオ等で観察する。
15:30～	協議	児童・生徒の課題や必要な配慮事項等について検討し、適当と思われる就学先について、提案をまとめる。
16:20～	全体会	提案内容を確認し、委員長が最終的に判断する。

※令和7年度より、行動観察会を別日に設けた場合は行動観察会の時間帯に協議を行い、検討件数を増やす。

5 令和7年度 就学相談委員会 開催予定日

(1)新就学・転学(特別支援学級、特別支援学校等)

回	年	月	日	曜日	時間	予定会場	備考
1	7	6	20	金	13:45～16:30	教育センター	新就学
2	7	7	10	木			新就学、転学
3	7	9	26	金			新就学
4	7	10	10	金			中学進学(小6対象)
5	7	10	16	木			中学進学(小6対象)
6	7	10	24	金			新就学
7	7	11	7	金			中学進学(小6対象)
8	7	11	20	木			新就学、転学
9	7	12	12	金			新就学
10	8	1	16	金			新就学
11	8	2	12	木			新就学、転学

(2)自閉症・情緒障害固定学級(中学進学・転学)

回	年	月	日	曜日	時間	予定会場	備考
1	7	7	4	金	13:45～16:30	教育センター	転学のみ
2	7	12	11	木			転学・中学校入学児童

令和7年度 特別支援教室利用判定委員会 について

1 検討対象

特別支援教室の利用開始・終了・再利用、特別支援教室の次年度継続について検討する。

2 委員会メンバー

	職名	備考
1	区立小・中学校長	就学相談委員会と合わせて年間4回程度の出席
2	区立小・中学校 特別支援教室拠点校巡回指導教諭	
3	区立小・中学校 特別支援教育コーディネーター	自校の児童・生徒の検討がある会のみ出席
4	区立小・中学校 特別支援学級(自閉症・情緒障害)担任教諭	
5	医師・大学教授等	
6	指導課 指導主事	
7	教育センター所長	利用判定委員会委員長
8	教育センター教育相談係長	事務局
9	教育センター就学相談担当	事務局

3 利用判定委員会のすすめ方

委員がグループに分かれ、学校より提出のあった資料、事務局(就学相談担当)が作成した発達検査の資料、関係機関からの資料(医師所見や作業療法士等の意見書等)をもとに協議を行う。

4 当日のタイムスケジュール

時程	流れ	内容・その他
13:45～	委員集合	委員は事前に、配布資料の内容を確認しておく。
14:00～	全体打合せ	委員長あいさつ、タイムスケジュールの確認。
14:10～	協議	対象児童・生徒に必要な支援内容を協議し、特別支援教室利用に関する適否の判断を出すとともに今後の支援の内容について話し合う。
16:15～	全体会	検討結果を確認し、委員長が最終的に判断する。

5 令和7年度 特別支援教室利用判定委員会 開催予定日

回	年	月	日	曜日	時間	予定会場	備考
1	7	6	26	木	13:45～16:30	教育センター	
2	7	11	14	金			
3	8	1	22	木			